

# 都市構造可視化ツールの活用



岡山県津山市  
都市建設部都市計画課

# 1.はじめに

## 津山市の概要

津山市は岡山県の北部に位置し、北は鳥取県と接しています。また、江戸時代には津山城の城下町となり、当時の遺構や古い町並みも残っています。

■人口：99,937人

■面積：506.33km<sup>2</sup>



## 2.活用事例①

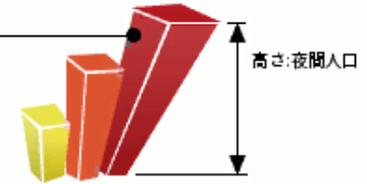
### 人口分布の経年変化

- ◆特に中心市街地の人口減少が顕著である。
- ◆市北部では居住者が減少し、2050年には0人/haとなる地域がある。

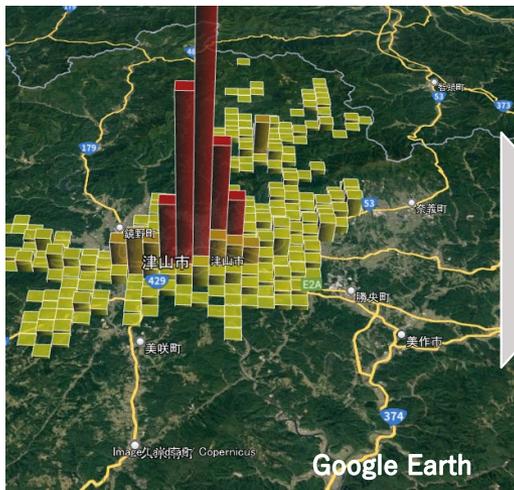
夜間人口

色:夜間人口密度

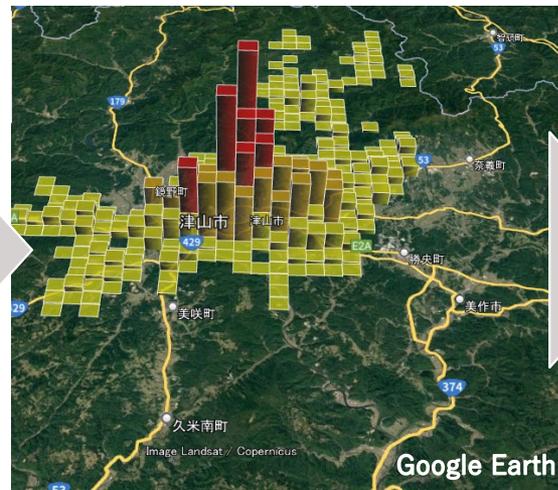
- 20.0人/ha~
- 10.0~20.0人/ha
- 0.0~10.0人/ha



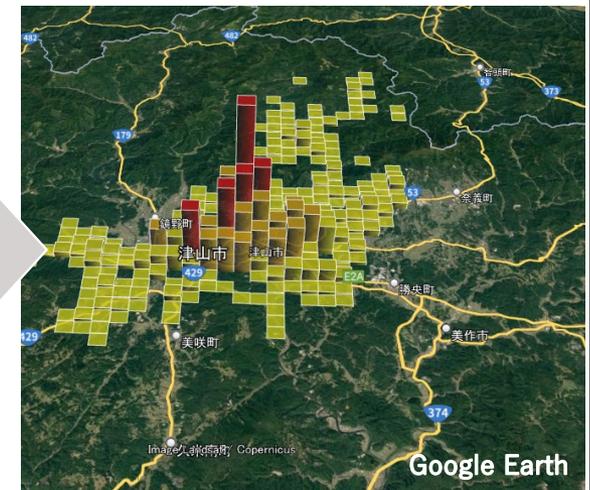
1970年



2020年



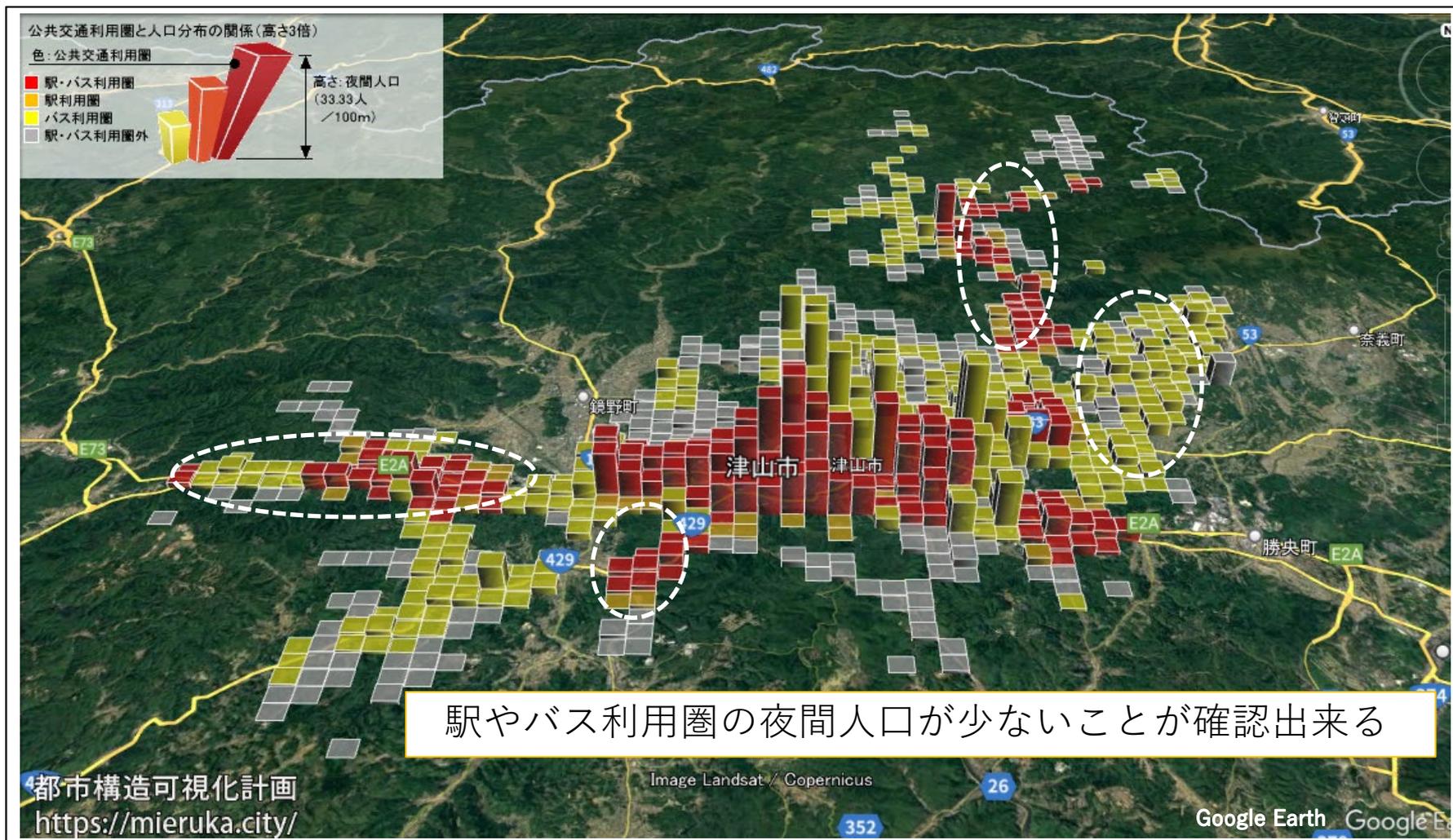
2050年



補注：都市構造可視化計画、Image Landsat/Copernicus、Google Earth

# 3.活用事例②

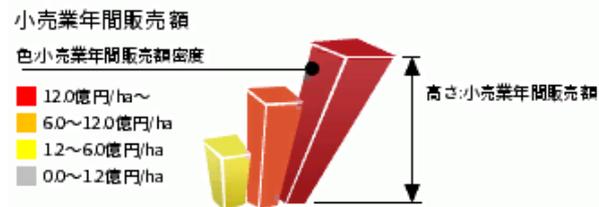
## 公共交通利用圏と人口分布の関係



# 4.活用事例③

## 販売額分布の経年変化

◆現在は東部地区の小売業年間販売額が最も高い



1980年



2010年



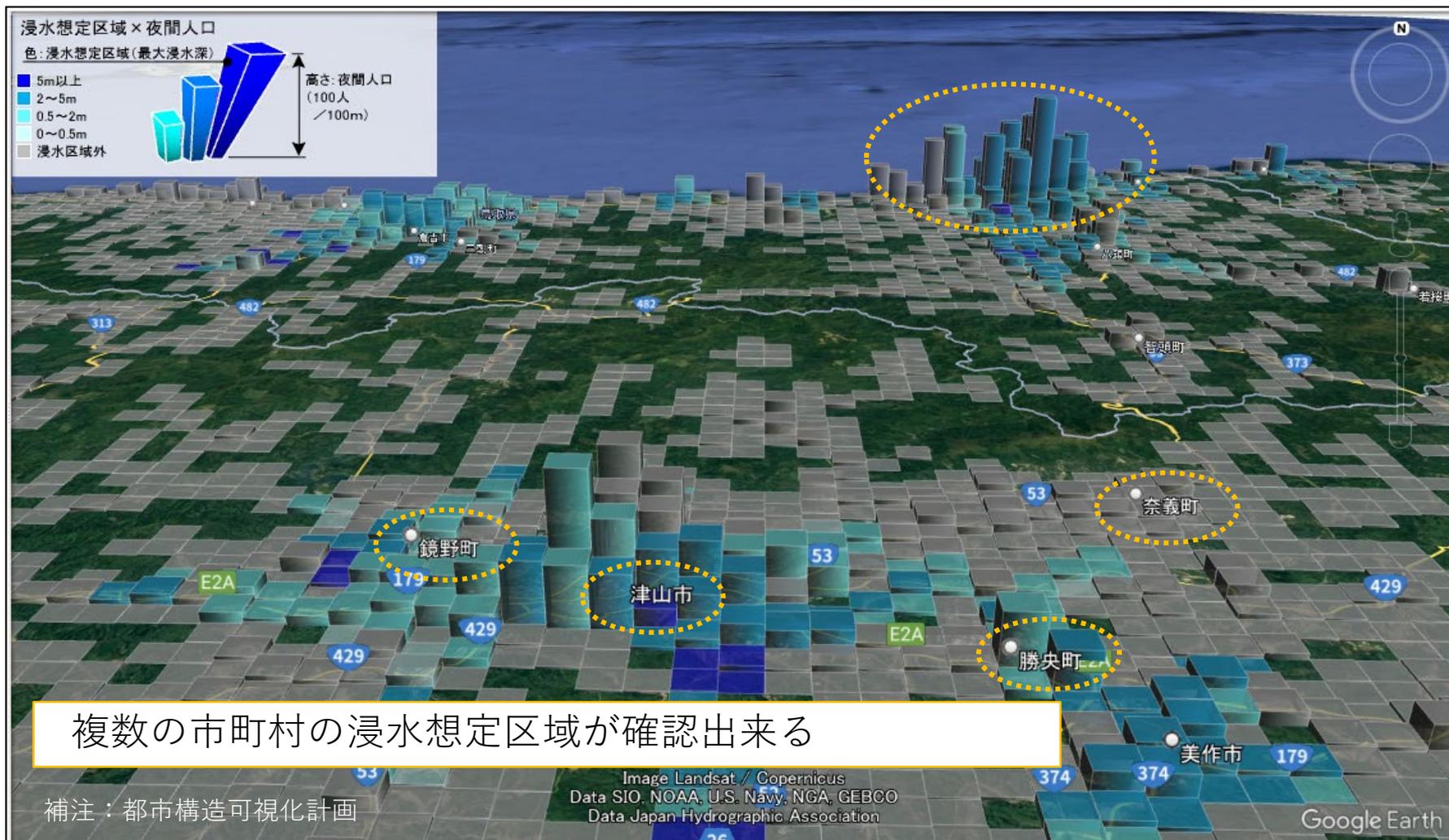
2020年



補注：都市構造可視化計画、Image Landsat/Copernicus、Google Earth

# 5.活用事例④

## 洪水浸水想定区域



## 6.まとめ

### 都市構造可視化研修を受講してみても・・・

- ◆統計データ等を3次元グラフとして表示するため、非常に見やすい。
- ◆可視化したデータを資料に添付し、説明会で使用することで、一目で確認することが出来る。（羅列された数値は分かりづらい）
- ◆経年変化（アニメーション）や他都市と比較が可能な点も良い。
- ◆3Dマウスが無い場合は作業効率が悪い。
- ◆メッシュサイズが小さければさらに細かい分析が可能。
- ◆都市計画のみならず他分野・他部署の使用も可能と思われる。



暮らし、  
ほんもの。



津山市 tsuyama city